

議するとともに、実技研修による指導技術の向上を図る。

② 期日、会場、参加者

ア 期日 昭和54年5月26日～27日 1泊2日

イ 会場 福島県少年自然の家

ウ 対象及び参加者数

少年自然の家を利用する社会教育団体指導者、社会教育担当者、今後利用を希望する社会教育団体指導者及び小 中学校の教職員

参加者数 31名(18団体)

③ 研修内容

○研究協議 ○実技研修(ファイヤーの企画と演出、ウォークラリー、オリエンテーリング)

○研修活動の紹介(ナメトハイク、伝承遊び、クラフト、労作、生産的活動)

(5) 少年自然の家利用指導者研修会

① 目的

小 中学校における当所の効率的な利用を図るための手続き、及び研修内容や望ましい研修計画の立て方等について研究協議するとともに、実技研修による指導技術の向上を図り、併せて事前打ち合わせを実施する。

② 期日、会場、参加者

ア 期日 { 昭和54年4月24日～25日 1泊2日
昭和54年8月22日～23日 1泊2日
昭和55年1月22日～23日 1泊2日

イ 会場 福島県少年自然の家

ウ 対象及び参加者数

昭和54年度7月～3月まで及び昭和55年度4月～6月までに当所を利用する小 中学校の教職員

参加者数 { 昭和54年4月24日～25日 61名
昭和54年8月22日～23日 36名
昭和55年1月22日～23日 50名

③ 研修内容

○研究協議 ○講演 ○実技研修 ○研修内容の紹介

○情報交換

(6) 青少年教育実技指導者研修会

野外活動(基礎講座)

① 目的

青少年教育における指導者の野外活動実技指導の向上をはかるため、実技に関する基礎的知識や技能 指導方法について研修し、その資質を高め、併せて指導者層の拡大を図る。

② 期日、会場、参加者

ア 期日 昭和54年8月2日～5日 3泊4日

イ 会場 福島県少年自然の家

ウ 対象及び参加者数

県内の高校生 大学生並びに社会教育関係者中の初心者

参加者数 35名

③ 研修内容

○講義 ○実技 ○演習

(7) 青少年教育実技指導者研修会

野外活動(応用講座)

① 目的

青少年教育における指導者の野外活動実技の習得をはかるため、実技に関する専門的知識や技能、指導法について研修し、その資質の向上を図る。

② 期日、会場、参加者

ア 期日 昭和54年10月11日～14日 3泊4日

イ 会場 福島県少年自然の家

ウ 対象及び参加者数

県内の団体指導者、行政担当者、施設職員及び教職員

参加者数 24名

③ 研修内容

○講義 ○実技 ○演習